

「レジ袋は、マズイ。」

～2005京都議定書発行記念エコレジバッグデザイン募集～

2005年の今年、地球の温暖化を防止するための「京都議定書」が発効されました。環境省は温室効果ガス6%削減を実現するため、「チーム・マイナス6%」と銘打った「国民参加型プロジェクト」を推進しています。温暖化は地球全体の問題であり、シャプラニールの活動地であるバングラデシュも温暖化に伴う海面上昇によって、国土の一部が水没してしまうと言われています。

私たちは環境を専門に活動している団体ではありませんが、国際協力NGOとして温暖化対策について何ができるか考え、フェアトレード活動を通じて、CO₂の削減につながるエコレジバッグキャンペーンを実施することにしました。（詳細はウェブサイトをご覧ください <http://www.shaplaneer.org/eco/top.htm>）

シャプラニールのフェアトレード商品「ジュートエコレジバッグ」は、バングラデシュの特産である自然素材「ジュート（黄麻）」を素材とし、身近なところからできる「エコな暮らし」を提案する商品です。

このキャンペーンでは、お買い物の際にマイバッグを使用することを広く呼びかけていくため、従来のデザインに加えて、新たなエコレジバッグのデザインを公募します。

日本に住むわたしたちの暮らしの中からひとりひとりが出来るエコ活動を広めていきたいと考えています。

環境月間である6月には、環境省が温暖化に対する啓蒙活動を積極的に行い、温暖化に対する社会的な注目が集まることが予想されます。つきましては、ぜひともこのキャンペーンをご紹介しますようお願い申し上げます。キャンペーンのポスターも一緒に送付させていただきましたのでご覧ください。また、デジタルデータが必要な場合は、お問い合わせください。

なお、この企画は株式会社電通の協力により実現したものです。

キャンペーン概要

- ・ 「レジ袋は、マズイ。」をキャッチフレーズに、レジ袋をもらわずマイバッグの使用を広く呼びかけます。
- ・ ジュートエコレジバッグのデザインを公募し12月から販売します（詳細は別途お問い合わせください）。またデザインの最優秀者をバングラデシュの生産地に招待します。

シャプラニール=市民による海外協力の会は1972年に設立された民間の海外協力団体（NGO）です。バングラデシュとネパールで、貧しい人々の生活向上を支援しています。これまで約30年間、特定の政治・宗教・企業に依存することなく、市民の方々の理解と支援によって活動を続けています。国内では、南北問題への理解を深めNGO活動への支援と参加を促す様々な取り組みを行っています。これらのシャプラニールの活動に対して、外務大臣特別表彰（89年）、東京弁護士会人権賞（同年）、毎日国際交流賞（93年）、朝日社会福祉賞（2005年）が授与されるなど、広く評価されています。

本件に関するお問合せは、



担当：秋庭

〒169-8611 東京都新宿区西早稲田2-3-1早稲田奉仕園内 TEL: 03-3202-7863 FAX: 03-3202-4593
E-mail eco@shaplaneer.org Website <http://www.shaplaneer.org/>